

記 者 会 見
3 0 . 8 . 3 1
資 料 2

平成30年度テロ対策合同訓練について

1 訓練の目的

2020年のオリンピック・パラリンピックの開催を控え、外国からの旅行者が多くなるなか、テロ災害や外国人観光客を含む多数傷病者事案が発生した場合は、状況の把握、要救助者の救出・救護、二次災害の防止や報道対応など、市単独では対応が困難となり、他機関との連携及び情報共有が必要不可欠となります。

このようなことから、テロ災害や多数傷病者事案に対する脅威に、万全の状態に備えるため、関係機関との連携体制を検証し、災害対応力の向上を図るものです。

2 実施日時等

- (1) 実施日 10月17日(水)
- (2) 時間 午前10時から正午まで
- (3) 場所 カルチャーパーク第1駐車場(秦野市平沢148番地)

3 訓練参加機関等及び参加人員

(1) 神奈川中央交通西株式会社	4名
(2) 秦野赤十字病院救護班(HAMAT)	12名
(3) 神奈川県警察本部	24名
(4) 秦野市役所(くらし安全課、防災課、広報課)	6名
(5) 秦野市消防本部	40名
(6) 訓練役員	20名
合 計	106名

4 訓練内容等

「路線バス内で有毒ガスを発生させたテロ災害」

- (1) 訓練の想定

オリンピック選手の練習場所である「県立山岳スポーツセンター」方面

に向かうバス（渋沢駅北口～大倉間）が、市内走行中テロリストに占拠され、車内に外国人観光客を含む複数人が乗車している。

バスの運転士が緊急信号を発信、110番通報により出動した秦野警察署員が占拠されたバスを発見し、二次被害防止のためカルチャーパーク第1駐車場に先導したものの、テロリストは逮捕される直前、バス車内に有毒ガスを発生させ、逃走。残された多数の乗客が体調不良を訴えているという想定で訓練を開始します。

(2) 主な訓練内容

- ア テロリスト（実行犯）の制圧・逮捕訓練
- イ 消防部隊の救出及び除染活動
- ウ 関係機関と連携したトリアージ活動及び救護活動
- エ 神奈川県警察本部第一機動隊の活動
- オ 現地調整所を主体とした図上訓練の実施

問い合わせ

消防署警備第二課救助第二担当 電話0463（81）3099

くらし安全課地域安全担当 電話0463（82）9625